



高知鷹城ライオンズクラブ

Kochi Yoojyo Lions Club ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 7R-1Z



4月2日(土) 高知市九反田堀川沿いにて花見例会

ライオンズクラブ国際協会 山田實紘会長テーマ

『命の尊厳と和』

336-A 地区 橋本充好ガバナーズローガン

『「感謝」「感動」「感激」の気持ち、心でWe Serve』 キーワード『入魂』

高知鷹城ライオンズクラブ 田中良岳会長スローガン

『「慈愛」の心で・・・We Serve』

2・3・4
2016

We Serve

2016年2・3・4月合併号

新会員オリエンテーション

2月27日(土) 高知商工会館



『新会員オリエンテーションに参加して』

6R・7R合同後期新会員オリエンテーションが、去る2月27日(土)に高知商工会館にて開催され、高知鷹城ライオンズクラブからは、L細川、L西森と共に3名で出席致しました。

ライオンズクラブの創設者メルビン・ジョーンズ氏の話から始まり、組織や運営について、元地区ガバナー・地区名誉顧問である三谷智省様より講義をいただき、ライオンズクラブの事を知る良い機会となりました。講義において特に心に響いたことがあります。それは、1925年に開催された第9回国際大会におけるヘレン・ケラーの演説「闇を開く十字軍の騎士となって下さい」です。この事が後のライオンズクラブの4献活動(献血、献眼、献腎、献髓)の礎となったことを知り、深い感銘を受けると共に、今後の私自身のライオンズ活動における原点になると感じました。

(L井上 勉)



『新会員オリエンテーションに参加させていただいて』

今年1月に入会させていただき、まだライオンズクラブについて何も知識もないままに、新会員オリエンテーションに参加させていただきました。

堅苦しく聞き慣れないたくさんのLC用語等の研修を覚悟しておりましたが、当日の会場はとても和やかでアットホームな雰囲気を感じられました。女性の私にとりましても居心地良く、耳を傾けやすい内容でしたので安堵いたしました。個人的には日頃から何らかのお役に立ちたい、という気持ちは持っていたものの、形に出来ないまま日々を過ごしておりましたので、当クラブにお誘いいただき嬉しく思っておりました。

このような私に特に心響いた「ライオンズクラブに入会した時点から、もう既に奉仕は始まっている」というお言葉でした。奉仕を難しく思い込んでいたので、すうっと、このフレーズが心に入ってきました。今後は、クラブの方針に沿い、又、女性の視点から新しい奉仕にもチャレンジしていきたいと思っております。まずは、クラブの原点を知り、楽しみながら奉仕の実践に参加させていただこうと思っております。

(L西森 京子)

次世代リーダーシップ研修会

3月12日(土) 三翠園



『次世代リーダーシップ研修会に参加して』

4月19日、日常業務を忙しくしている最中、前触れなく、ファックスが届いた。内容は「3月12日に出席した次世代リーダーシップ研修会についての感想を300字程度で纏めたうえ、4月25日迄に提出せよ」との通知だった。締切迄1週間もない。しかも今週日曜日は336-A地区次期役員委員会出席予定で琴平だ。多忙な事務局にも理解を示しつつ、晩遅く泣きながら記憶を辿り、寄稿するL細川の顔を思い浮かべて本稿を読んで頂ければおそらく面白いと思う。

さて、講義でリーダーシップとは、「共通の目的達成に向け、人々に行動と努力を促すことである」と定義するところ、リーダーは、ビジョンを共有し行動できる環境を整えることが先ず求められる。具体的には未来の可能性を思い描き、他者のニーズや夢を理解し、携わる人々を力づけながら協力を得ることである。環境が整うと、次は自らが模範を示しながら努力を讃え、成功を祝い、メンバーに感謝しながら行動をすすめる。受講者らは、これが現状打破に挑むリーダーの資質であることを学び、満足した。しかしながら、本講義ではさらに指導力の事後評価にも言及する。「リーダーシップは一日にしてならず、日々発展するもの」とはこのことだろうか。実り多き内容の研修会であった。

(L細川 拓史)

第62回地区年次大会

4月17日(日) 高知県立県民文化ホール



『黒潮の熱き心でウィサーブ (第62回地区年次大会に参加して)』

高知鷹城ライオンズクラブに入会しもうすぐ3年となりますが、初めて地区年次大会に参加しました。地元高知での開催であり、顔見知りの他クラブの会員の方々も沢山参加していた為思ったより緊張しなくてすみました。今回の大会スローガンに謳われているように、早朝にも関わらず会場は既に強い熱気とエネルギーであふれていました。第二分科会、代議員総会と大会式典を通じライオンズクラブとしての皆さんの心意気を十分に感じ取ることができ、また私自身のモチベーションも高められ、参加出来たことを感謝しています。ガバナー晩餐会でも諸先輩方との会話も弾み、まさに皆でウィサーブを堪能しました。
(L伊与木 増喜)



『第62回地区年次大会に参加して』

平成28年4月16、17日、大会スローガン「黒潮の熱き心で ウィサーブ」のもと県立県民文化ホールで開催された第62回地区年次大会に代議員として参加しました。大会当日の朝は雨が降っておりましたが、指名選挙会が始まる頃には太陽も顔を出し、南国土佐らしい汗ばむ陽気となりました。代議員として出席した私は、投票を終え、分科会・総会に出席し、より一層ライオンズクラブの活動を知ることができたと思います。大会式典にて(6R・7Rは別会場での参加でしたが)橋本地区ガバナーが音楽と共に入場された時には感激いたしました。最後になりましたが、真鍋地区ガバナー・エレクトの掲げる「100周年、夢と誇り、笑顔と絆で We Serve」で来期も頑張りたいと思った大会でした。
(L井上 光啓)

2015-2016 ガバナーズアワード

6つの賞をいただきました。

- 平和ポスター賞.....金賞
- LCIF賞.....金賞
- 会員増強賞.....金賞
- IT特別賞.....努力賞
- 会報優秀賞.....銅賞
- 例会出席優秀賞.....銅賞



四国八十八ヶ所 霊場 第三十六番札所

青龍寺

〒781-1165 高知県土佐市宇佐町電163・164
TEL 088-856-3010 携帯 090-3783-5662
E-mail: siyon@ezweb.ne.jp



医療法人いよき会 伊与木クリニック

理事長 医学博士
伊与木 増喜

〒781-1105 高知県土佐市蓮池1227-5
TEL088-828-5222 FAX088-828-5223

人の喜びは我が喜び

高知市議会議員 **福島 明**

福島明後援会事務所 (自宅)
〒781-0252 高知市瀬戸東町1-21-10
tel/fax 088-842-0321 携帯 090-3184-1158
e-mail: akira2940@mb.pikara.ne.jp
福島明後援会 中央支部
〒780-0833 高知市南はりまや町1-17-12
はりまや司法書士事務所内



賀寿例会

2月4日(木) 三翠園

4名のライオンの長寿をお祝いする賀寿例会が、書初め、空中浮揚(?)、錯覚ダンスなどの余興盛りだくさんで行われました。



米寿 (88歳)
L日比野 昭三



傘寿 (80歳)
L西尾 壽秋



古希 (70歳)
L筒井 継男



古希 (70歳)
L福島 明



『空中浮揚』
美女4人の力で浮きます!?

高知鷹城LC賀寿例



『錯覚ダンス』
錯覚しましたか?

高知黒潮LC結成55周年記念式典

2月7日(日)
三翠園

『高知黒潮ライオンズクラブ結成55周年記念式典に学ぶ!』

1961年の結成以来、55年の歴史を重ねられた記念式典は、坂東伸政会長の人柄がにじみ出る打ち解けやすい挨拶からスタートし、高知黒潮ライオンズクラブらしさを随所に感じる記念事業報告と、宴席は座敷多芸のもてなしで華やかさに浮かれました。特に記念事業では、メインアクティビティであるドナー登録会のほか、新たに「骨髄・抹消血管細胞提供ドナー助成基金」をクラブ内に設け、県下で骨髄提供されたドナーの方に一律7万円を支給する取組みは、



ボランティア団体では日本初の試みとなり地域社会に大きく貢献されました。スポンサークラブとしても誇りに思う次第です。

高知黒潮LCは、クオリティの高い多くの仲間と大きな夢の実現に取り組みられています。そのために会員増強が一番の課題と目線合わせ活動をされています。スポンサークラブとして、地域社会への貢献を今一度考える機会を頂いた結成55周年記念式典でした。

(幹事 L鳴瀧 渡)



高知LC結成60周年記念例会・祝宴

3月21日(月・休)
ホテル日航高知旭ロイヤル



『高知LC結成60周年 記念例会に参加して』

3月21日に行われました高知LC結成60周年記念例会に参加いたしました。

高知LCと言いますと高知で最初に生まれましたライオンズクラブですので60年という長い歴史があります。驚くべきことにチャーターメンバーがお一人、お元気で会場にいらっしゃるということで表彰されておりました。その人は、司牡丹の竹村さんです。八十数歳ということですから二十歳代に入会したことになります。

60周年記念アクティビティも多彩で「農人町北見出航地の石碑の復元・清掃」(北海道・北見LCとは姉妹クラブであることが納得できました)「春野中学校と春野西小学校へ桜の植樹」「シネコン映画鑑賞会」「SON高知拡大ボウリング大会」など。

又、継続アクティビティとして「第45回高知ライオンズ

スポーツ表彰」「白い杖・点字器贈呈」「北見交換留学生派遣」など長い歴史の中で先輩ライオンがやられたアクティビティを引き継いでいます。さすが伝統と格式、風格のある活動をしてらっしゃることに感動いたしました。ご来賓として来られていた尾崎知事、岡崎市長もこのことに触れられ感謝の言葉をおっしゃっていました。

祝宴のオープニングは、過去に高知鷹城LCでやりました「笑いヨガ」のデモンストレーションがあり式典での緊張感を解きほぐしてくれました。もう高知LCの恒例になりました超豪華な海外旅行景品・・・今回は、「ハワイ旅行無料ご招待」が当たるくじ引きに参加者全員目の色を変えて当たり番号に注目いたしました。商品を受け取る時は、笑いヨガで習った「わっはっは!」と一笑いして受け取ることがルールづけられていますので当選者は個性あふれる大声での「わっはっは!」で、参加者全員がこれを聞いて大笑いの連続。楽しいひと時を過ごしました。ありがとうございました。

(L弘内 喜代志)

花見例会

4月2日(土)
堀川沿い(かるぼーと前)

4月の第一例会は花見例会。バスで遠出することが多かったのですが、今年のはかるぼーと前の堀川沿いで行いました。と、その前に高知城に集合して清掃。前日の雨のせいで落ち葉が多かったのですが、13名であっという間にお掃除できました。



第一副会長のL福島の音頭で乾杯!



花見弁当に生ビール、バーベキューまで…。途中、高知東LCの会員数名が加わって、宴は暗くなるまで続いたそうです。



一位グループのMVP選手8名

第32回高知鷹城LC杯龍馬大会

3月20日(日・祝)
長浜公園球技場

3月19日、20日の二日間にかけて、第32回高知鷹城LC杯龍馬大会(少年サッカー大会)が開催されました。19日には予選リーグが行われ、その勝率によって一位グループ、二位グループ、三位グループに分かれ、20日決勝トーナメントが行われました。この大会は、西日本では10歳以下の大会としてかなりの規模の大きい大会という事もあり、県外からのチームも多数参加していました。一位グループの決勝トーナメントともなると非常にレベルが高く白熱した試合で見ていると思わず声が出てし

まう程でした。キーパーのクリアキックのボールをまともに顔面に受けた選手などは、一度後ろへ吹っ飛びましたが、すぐに立ち上がりボールを追いかけて行く姿はとても10歳とは思えない根性でした。

この少年サッカー大会は、高知鷹城ライオンズクラブの青少年育成事業としてとてもふさわしいアクティビティだと改めて実感致しました。この中から、将来プロの選手として活躍する子どもが誕生してくれることを期待いたします。(会長 L田中 良岳)

ひとり親家庭の新入学児童を祝う会

4月3日(日) 男女共同参画センター ソーレ



高知市青蘭会主催の「ひとり親家庭の新入学児童を祝う会」に高知鷹城LCを代表して第二副会長L藤井哲二が出席され、新入学の子ども達にお祝いの品を手渡しました。

7R-1Z合同献血

4月21日(木) 中央公園

4月21日(木)、この日は熊本地震発生後、ちょうど1週間目にあたりましたが、あいにくの雨で荒れ模様のお天気でした。そのためか中央公園を通行する人も少なく、飛び込みの献血者は殆どなく、寂しい光景でした。

鷹城LCのお手伝いは、田中会長、鳴瀧幹事、池保健福祉委員長、刈谷事務局、それに私がさせて頂きました。当日は7R-1Zの担当で、わが鷹城LCは9名受付で実際400ml献血できたのは8名、以下、鏡川LCは9名のうち7名、南LCは12名のうち11名、よさこいLCは12名のうち10名との結果となりました。鷹城LCでは池さん

が自ら献血されたのが光っています。紹介者としては西森さんが3名、村上さんが5名の方をそれぞれご紹介下さいました。

献血の状況を見ながら、献血者が少なかった事で血液センターの方々には何か申し訳ない気持ちでしたが、今後の課題が見えて来た様に思ったのは、私一人ではなかったようです。

(L福島 明)



L田中稔正を偲んで



平成28年3月14日、L田中稔正が逝去されました。1966年の入会以来、1984年（結成25周年）に会長、1989年（結成30周年）に大会委員長をされ、1999年（結成40周年）には姉妹提携委員長として札幌エルムLCとの姉妹クラブ提携にご尽力いただくなど、クラブの節目の年には大役

を果たされ、クラブの発展に貢献されました。そのL田中稔正について、ライオンズクラブ以外でも交流のあったL中屋にそのお人柄などについて偲んでいただきました。

『L田中稔正先生を偲ぶ』

平成28年3月、突然L田中稔正先生の訃報が届きました。驚きと戸惑いで一瞬固まってしまいました。というのも、私にとって先生は不滅の恩師であります。ライオンズの先輩でもあります。クラブの事はその任の方にお願ひ、個人的になるのですが、先生との師弟関係、接したお人柄、在りし日のお姿を偲びたいと思います。

先生と初めてお会いしたのは、私が会社を退職し、リハビリテーション医療の専門職である理学療法士を目指し、当時全国で3番目(私学では初めて)に設置された、高知リハビリテーション学院での出会いからです。当時、学院は神戸大学整形外科教室の支援を受けて医局の先生方や県内関係医療機関の先生方の講義を受けておりました。しかし開校間もなく、神戸大学の教室が高知を離れる事となりました。田中先生は九州大学出身ですが、卒後国立身体障害者センター(現国立身体障害者リハビリテーションセンター)に勤務、その後兵庫県立のじぎく園(現のじぎく療育センター)と障害児者のリハビリテーションを専門にされてきたことと、神戸大学との関係もあり、学院母体の高知学園長で学院開設にご尽力いただいた上村登先生(後、高知学園短大学長、リハビリ学院院长)が日参し、教授にお迎えしました。当時先生は40歳、田中整形外科を開業したばかりでした。大変、ご多忙な中、昼休みの時間を使って講義をいただきました。毎回、アイロンのかかった白衣で背筋をすくっと伸ばし講義するお姿は今でも浮かび、学生の憧れでした。その時、私は26歳でした。当時、理学療法士という新しい職種が医療でどのような役割を果たすのかほとんどの人が理解できていなかったのではと思います。段々と学生の中で不安が募り不満を訴える者が出る中、先生は淡々とリハビリテーションの意義、リハ医療における理学療法士の役割を説いて不安を払拭してくれました。さらに「一期一会を大切に、1期生はなりたくてもなれない、その役割は大きい」とも。やがて卒業、神戸の先生方か



らは国家試験(当時は大変難しく合格率は20%台でした)合格が10%超したら、神戸の街を逆立ちして歩いてやると言われました。そこで、学生たちは受験勉強に猛スパート、好成绩の結果となり、なんと田中先生は学生・教員を料亭魚竹に招待、三味線で歌われたことを鮮明に憶えています。卒業後、私は倉敷の病院に就職し、ご指導いただいたお礼の手紙を書きました。何とその返事は「3年間ものを言うな、じっくりと周りを観察するべし」。少々驚きましたが、実践しました。お蔭で周りが見えて、自分の位置、方向付けがある程度見えるようになりました。その後(2年半後)、学院より帰ってくるようにとの声があり、教員として勤務することになりましたが、田中先生は30年間教授として、学生指導に当たられ、その後はご子息の康先生が講義を担当いただきました。もちろん在任中は何かと臨床・研究などご指導を賜りました。

私が鷹城LCに入ったのは平成9年(1997年)、再び田中先生のご指導を受けることとなりました。近年、終身会員となられた後には例会出席も少なく、心配いたしておりました。会うと「鷹城を頼む」と言われていたことが心に残っています。思い出話になってしまいましたが、私にとって(理学療法士人生に)大きな穴が空いたようです。心からご冥福をお祈りいたします。

(L中屋 久長)

排水処理施設・管工事の設計施工維持管理

NIHON KAKOH CO., LTD
日本化工株式会社

代表取締役 菅 眞一

本社/〒780-8040 高知市神田703
TEL(088)833-9000 FAX(088)831-4001

■ 電気設備設計・施工 ■



株式会社 **昭和電気工業**

代表取締役 植田 康一

高知市昭和町 5-12
TEL088-875-6028(代) FAX088-873-6867

電気・電気通信・土木事業

伊東電気株式会社

高知市塚ノ原 3
TEL (088) 843-2234(代)
FAX (088) 843-9861
E-mail: itec@mb.pikara.ne.jp

2016年2月～4月 事業・行事報告

月	日	曜日	会・活動・事業	場所	出席者
2月	4日	木	第1352回例会(賀寿例会)	三翠園	メンバー 30名
	6日	土	高知城追手門周辺清掃	高知城	L植田 L西尾 L中屋 L細川 L筒井 L福島 L中本 L岡崎
	7日	日	高知黒潮LC結成55周年記念式典	三翠園	メンバー 21名
	10日	水	理事会	三翠園	メンバー 12名
			第1353回例会	三翠園	メンバー 25名
	18日	木	指名委員会	高知サンライズホテル	L田中(良) L鳴瀧 L弘内 L松村 L田中(智) L佐々木 L福島 L藤井 L井上(光)
	20日	土	土佐国府LC結成10周年記念式典	アンジェブラン	L弘内 L藤井
	27日	土	新会員オリエンテーション	高知商工会館	L細川 L井上(勉) L西森(京)
	28日	日	定例ゴルフ	高知ゴルフ倶楽部	L成岡 L松村 L田中(智) L中岡 L上村 L南 L村上 L妙中 L井上(光) L岡崎
3月	3日	木	第1354回例会(指名会)	三翠園	メンバー 29名
	5日	土	高知城追手門周辺清掃	高知城	L西尾 L中屋 L細川 L筒井 L福島
			第3回諮問委員会・ゾーンレベル会員委員会	高知プリンスホテル	L田中(良) L細川
	7日	月	会長幹事会	城西館	L田中(良)
	9日	水	理事会	三翠園	メンバー 12名
	12日	土	次世代リーダーシップ研修会	三翠園	L松村 L細川
	17日	木	第1355回例会(選挙会)	三翠園	メンバー 27名
	19日	土	高知鷹城LC少年サッカー龍馬大会 懇親会	いとう	L田中(良) L西尾 L山中 L秦
	20日	日・祝	高知鷹城LC少年サッカー龍馬大会	長浜公園球技場	L田中(良) L西尾 L筒井 L福島 L秦 L中本 L筒井 L山中 L村上 L藤井
21日	月・休	高知LC結成60周年記念例会・祝宴	ホテル日航高知旭ロイヤル	L田中(良) L福島 L弘内 L西尾 L松村 L中岡 L筒井 L山中 L村上 L藤井	
27日	日	定例ゴルフ	高知ゴルフ倶楽部	L菅 L成岡 L松村 L上村 L村上 L妙中	
4月	2日	土	高知城追手門周辺清掃	高知城	メンバー 13名
			第1356回例会(花見例会)	堀川沿い(かるぼと前)	メンバー 21名
	3日	日	国道一斉清掃	土佐道路 河ノ瀬交差点周辺	L田中(良) L西尾 L中屋 L細川
			ひとり親家庭の新学期児童を祝う会	男女共同参画センター ソーレ	L藤井
			土佐LC結成50周年記念式典	グランディール	L弘内 L田中(良) L菅 L南 L池 L村上 L伊与木
	7日	木	理事会	三翠園	メンバー 10名
	16日	土	第62回地区年次大会記念ゴルフ	土佐カントリークラブ	L菅 L成岡 L松村 L田中(智) L中岡 L佐々木 L南 L妙中 L秦 L井上(光)
			◇ 記念トークライブ	県民文化ホールグリーン	メンバー7名他
			◇ 日韓交流の夕べ	城西館	L弘内 L福島 L田中(良) L西尾 L松村 L中岡 L細川 L山中 L藤井
17日	日	第62回地区年次大会記念式典	県民文化ホール	メンバー 30名	
		第62回地区年次大会記念ガバナー晩餐会	三翠園		
21日	木	第1357回例会	三翠園	メンバー 27名	
		7R-1Z合同献血	中央公園	L田中(良) L鳴瀧 L池 L福島	
25日	月	結成60周年準備委員会	高知サンライズホテル	L田中(良) L鳴瀧 L植田 L海老塚 L田中(智) L細川 L佐々木 L福島 L甲藤 L井上(勉)	

高知城追手門周辺清掃 2月6日(土)、3月5日(土) 国道一斉清掃 4月3日(日)



高知鷹城ライオンズクラブ

平成28年5月26日発行



事務局

高知市鷹匠町1-3-35 三翠園内
TEL 088-875-7122
FAX 088-873-9344
E-MAIL yojo@shirt.ocn.ne.jp
URL <http://kochiyoojo-lyc.org/>

発行者

会長 田中 良岳
幹事 鳴瀧 渡
会報委員長 藤井 哲二
会報委員 南 宏道、弘内 喜代志、
日比野 昭三、伊与木 増喜
編集責任者 藤井 哲二